

研究発表と総会の会場が変更になりましたので、ご注意ください

2011年度春季 大阪大学 言語社会学会・言語文化学会 合同研究発表会 (大阪大学言語文化学会 第39回大会)

外国学図書館4F AVホール

13:30-15:00 記念講演 「ラテンアメリカ現代文学を読み解く」 木村 榮一 先生 (神戸市外国語大学前学長)

第1室 (E棟101教室)

第2室 (E棟102教室)

第3室 (E棟103教室)

第4室 (E棟104教室)

15:30-16:00	小説における登場人物の性格について —小説を理論的に分析する試み—		国威の代償 —世紀転換期のハワイをめぐる日米対立		通訳デジタル教材開発 —医療通訳教材を中心に		中国の義務教育における国際理解教育の現状と展望 —教材とカリキュラム分析の視点から—	
	発表者: 伊藤 啓	言語文化専攻博士後期課程	発表者: 伊藤 孝治	言語社会専攻博士後期課程	発表者: 丁 紀祥	人間科学研究科博士後期課程	発表者: 潘 英峰	言語文化専攻博士後期課程
	司会: 里内克巳	言語文化専攻	司会: 岡田 新	言語社会専攻	司会: 津田 守	人間科学研究科	司会: 渡邊伸治	言語文化専攻

16:05-16:35	The Ending of Pygmalion		ロバート・ピールと警察改革		背景の異なる初対面者同士の会話データにみるフッティング —研究者と全盲視覚障害者のケース・スタディー—		言語獲得の過程におけるモニターとフィードバック	
	発表者: 松本 承子	言語社会専攻博士後期課程	発表者: 切畑 友希	言語社会専攻博士前期課程	発表者: 中原 京子	言語文化専攻博士後期課程	発表者: 森本 圭子	言語文化専攻博士後期課程
	司会: 中村未樹	言語社会専攻	司会: 岡田 新	言語社会専攻	司会: 瀧田恵巳	言語文化専攻	司会: 渡邊伸治	言語文化専攻

16:40-17:10	ガラスの国の「コレット」 —ウラジーミル・ナボコフの書き直された「初恋」		経済復興・自立のための科学技術 —第二次世界大戦後のデミング提唱TQCと経団連		中国語母語話者による日本語の漢語形容動詞の習得 —「ナ」と「ノ」に対する選択を中心に—		ICTを活用した英語教育の実態	
	発表者: 後藤 篤	言語社会専攻博士後期課程	発表者: 佐藤 晶子	言語社会専攻博士後期課程	発表者: 黄 瑩	言語文化専攻博士後期課程	発表者: 奥田 阿子	言語文化専攻博士前期課程
	司会: 中村未樹	言語社会専攻	司会: 岡田 新	言語社会専攻	司会: 瀧田恵巳	言語文化専攻	司会: 小口一郎	言語文化専攻

17:15-17:45	Offredは語れたか —Margaret AtwoodのThe Handmaid's Taleにおける「抑圧のアーカイヴ」		13世紀後半のアラゴン王国における王権		在日チャイニーズ・ディアスポラにみるアイデンティティのあり方 —映画『新宿インシデント』の考察を通して—		FL環境で外国語習得に成功する学習者の学習環境整備 —ニュージーランド人日本語学習者を対象として—	
	発表者: 矢倉 喬士	言語社会専攻博士後期課程	発表者: 中嶋 耕大	言語社会専攻博士後期課程	発表者: 李 明	言語文化専攻博士後期課程	発表者: 吉田 ひと美	言語文化専攻博士後期課程
	司会: 中村未樹	言語社会専攻	司会: 大内 一	言語社会専攻	司会: 山本佳樹	言語文化専攻	司会: 小口一郎	言語文化専攻

17:50-18:20	『辺境』論 —『辺境』における二つの悲恋を中心に				映画における空間の多義性 —アラン・レネ『戦争は終わった』を中心に		韓国語会話における前置き表現の機能	
	発表者: 楊 靈琳	言語社会専攻博士後期課程			発表者: 西岡 恒男	言語社会専攻単位取得退学	発表者: 金 倫嬉	言語社会専攻博士後期課程
	司会: 青野繁治	言語社会専攻			司会: 山本佳樹	言語文化専攻	司会: 岸田文隆	言語社会専攻

E棟106教室

18:25-18:45 大阪大学言語文化学会 総会

箕面福利会館2階「サティア」

18:50-20:30 懇親会 会場: (会費: 教員・修了生 3,000円 院生・発表者 1,000円)